

1 学校教育目標

「自ら学び、自他を尊重し、健やかな体で、豊かなかかわりが持てる生徒の育成」

- 「主体的な学び」・・・主体的に学び続ける態度を育成し、確かな学力の定着
- 「自他を尊重する心」・・・自己肯定感を高め、互いの個性を尊重する
- 「健やかな体」・・・健康や安全を考え、体力向上に努める
- 「豊かなかかわりが持てる生徒」・・・積極的に人や地域に関わり、貢献しようとする生徒

2 目指す学校像 「一生懸命さ」と「思いやり」にあふれた開かれた学校

3 目指す生徒像

- 常に目標を持ち、何事に対しても「一生懸命」で、**主体的に取り組める**生徒
- 自分の長所に気付き、「思いやり」を持ち、相手のことを考える生徒
- 様々な場面で**健康や安全**を考え、進んで**体力向上**に努める生徒
- 勤労意欲**を持ち、**奉仕の心（ボランティア精神）**を持つ生徒

4 目指す教師像

- 率先垂範**できる教師
- 協働し、愛情を持って**生徒と向き合う教師
- 自ら学び、指導力向上**に努める教師
- 生徒の**意欲を喚起**できる教師

5 経営方針【チーム美浜中】 * **㊦**：みんなで！ **㊧**：はりきって！ **㊨**：まとまって！ **㊩**：なかよく！

生徒が明るく前向きに生き生きと自己を発揮することができ、**家庭・地域社会に信頼される学校づくり**を推進する。そして、**学校・家庭・地域・関係諸機関がチーム**となり、生徒たちの成長に取り組む**学校づくり**を目指す。

- (1) **活力のある**学校の推進
- (2) 生涯学習の基礎としての**資質・能力**を培う教育の推進
- (3) **豊かな人間関係**を基本に実践される教育の推進
- (4) 目的をしっかりと持ち、生徒たちが**達成感や満足感**を持ち、自信につながる教育活動の推進
- (5) **安全で安心な**学校づくりの推進
- (6) **保護者及び地域社会から信頼される**学校づくりの推進

6 指導理念

- 教師が**率先垂範**を示す。
 - ・意識して進んで**模範**を示す。
 - ・生徒の話に耳を傾け、生徒の心に**常に寄り添う**。
 - ・失敗を恐れず、**挑戦させる**。
 - ・良いところを見つけ認め伸ばし、次への**活動意欲**につなげる。

7 本年度の学校重点目標

- (1) **主体的な学び**・・・学習指導の充実と研究と修養の充実
 - 主体的・対話的で深い学び**のある授業を目指す。
 - ① 基礎・基本の確実な習得とそれらを活用した思考力・判断力・表現力を育成する。
 - ② 全教科・領域を通して、言語活動の充実を図る。協同的な学びの場を設定する。
 - ③ 指導法の工夫・改善に取り組み、楽しくわかる授業を展開し、生徒の学ぶ意欲を引き出す。
 - ④ 個に応じた少人数指導やきめ細やかな指導により、基礎・基本の定着を図る。

- ⑤ 指導と評価の一体化を図る。
- ⑥ 学校図書館の活用とともに、目的に応じてITC機器を有効に活用する。

(2) **自他を尊重する心・・・道徳指導、生徒指導、学年・学級経営の充実**

- ① いじめを許さない、思いやりのある生徒集団づくりに努める。
- ② 道徳の時間を確保し、考え議論する道徳の授業を行い、道徳的実践力を高める。
- ③ 道徳教育や体験学習を充実させ、コミュニケーション能力を高めて、思いやりの気持ちを育成する。
- ④ 感動や成就感を味わえる学校行事を推進し、生徒の自己存在感と自己実現を図る。
- ⑤ 個性を尊重し個性を生かす指導に努め、生徒一人一人が「心の居場所」を実感できる学年・学級経営に努める。
- ⑥ 場に応じた行動、時間を守ることができるよう指導に努める。
- ⑦ ボランティア活動を推奨し、奉仕の精神を養う。
- ⑧ 自ら挨拶ができ、感謝の気持ちを言葉に表すことができるよう指導に努める。

(3) **健やかな体・・・保健体育、健康、安全教育の充実**

- ① 教育活動全体を通して、体力向上、健康増進を図る。
- ② 進んで身体を鍛えようとする意識を育てる。
- ③ 早寝・早起き・朝ごはんを励行する。
- ④ 安全管理と災害等緊急時の対応について徹底し、安全で安心な学校づくりに努める。

(4) **豊かなかわり・・・特別活動及びキャリア教育の充実及び部活動の奨励**

- ① 話し合い活動を重視し、生徒自らが諸問題を解決しようとする意識を育てる。
- ② 体験活動を通して、豊かな人間関係づくりができるように学校行事を充実させる。
- ③ 集団への所属感を味あわせ、連帯意識を育てる。
- ④ リーダーを育成し、フォロワーとの良好な関係を意識した集団づくりに努める。
- ⑤ 自らの生き方を考え、主体的に進路の選択ができるように系統的に指導する。
- ⑥ 勤労観、職業観を育てるキャリア教育の充実に努める。
- ⑦ 異学年の集団活動を通して、人間関係の在り方や社会性を育てる。

(5) **特別支援教育**

- ① 一人一人の生徒の**教育的ニーズを共有し、個に応じた指導内容や指導方法**の工夫に努める。
- ② 校内委員会の充実を図るとともに、**関係諸機関との連携**に努める。
- ③ 保護者及び教職員等との連携を図り、**個別の指導計画等を作成**し指導にあたる。

(6) **教育相談**

- ① **定期的に教育相談期間を設定する**とともに、相談しやすい雰囲気・環境づくりに努める。
- ② **カウンセラー室の教育相談と学習支援室活用の充実**を図り、生徒の現状把握に努める。

(7) **教育活動の整備・充実**

- ① 清掃活動に積極的に取り組み、**清潔で潤いのある環境づくり**に努める。
- ② 校舎内外の掲示物に配慮し、**学習意欲の喚起や情操教育面での工夫**を図る。
- ③ **教師と生徒が共に協働**し、環境の整備に努める。

(8) **開かれた学校・・・保護者・地域社会との連携の推進**

- ① 各種便りの発行、ホームページの定期的更新を実施し、学校の教育情報を積極的に発信する。
- ② 生徒、保護者、教職員による学校評価を実施し、結果を公表し、改善を図る。
- ③ 地域の行事等に積極的に参加させ、地域の一員としての意識を育てる。
- ④ 近隣の認定こども園、小・中学校、高等学校及び公共施設（公民館・警察署）との連携を深める。
- ⑤ 地域社会と連携を図り、防災・防犯体制を共に考え構築し、継続していく。